

**プラごみ調べから見えてきたこと**

プラスチックは多くの有用性を持ち、その恩恵を受けて今の私たちの生活が成り立っていますが、「頼りすぎ」「なくても良いのでは」という気持ちも生まれました。  
そしてプラごみを減らすには消費者が自分のくらしを見直すこと、その背景にあるプラスチックを『大量消費=大量廃棄』する社会のあり方を見直すことの両面に目を向ける事が求められています。

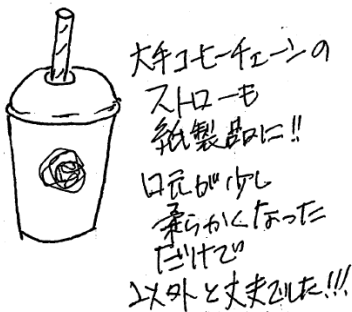
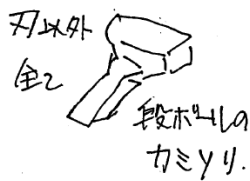
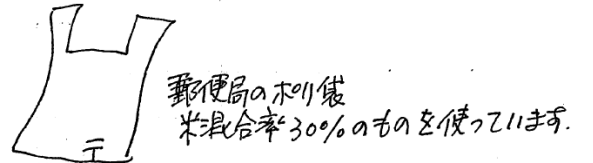
**「ガイアの夜明け」 TV大阪 10月29日(金)放送**

“脱プラ 新たな主役”をテーマに 脱プラ素材に取り組むメーカーが紹介されました。

- ・強化ダンボールを使って家具や雑貨を作る企業。
- ・クズ米や廃棄米をプラスチックに混ぜて ライスレジンという合成樹脂を作るメーカー。

ライスレジンの高い生分解性を活用して、プラごみ問題の一つとなる農業用シートに利用。身近なところでも、ホテルのPXニテックスにライスレジンが採用されたりと、徐々に浸透してきています。

このような商品を見つけたら、一度利用してみたいはどうか？



**一緒に身近な問題を話し合う仲間募集中!!**  
**世の中の出発点に興味のある方ならいなくても大歓迎!!**

11月委員会にはいろいろな分野の学習会に参加してほしい。会場まで行かなくても、自宅からオンラインも可能に...

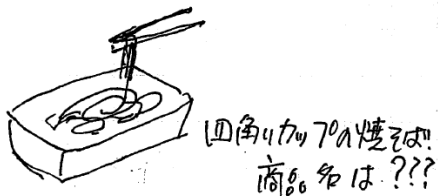
お問い合わせは下記まで ☎

★組合員サービスセンター  
TEL: 0120-299-070 FAX: 0120-299-230  
携帯・PHSからは 072-856-7671 (有料)  
(月・土: 9~17時 火~金: 9~18時)

**11月委員 募集中!**

**編集後記**

この原稿を書いている前で長男がカレーを焼きたけで食べた。思わず、プラごみの数、数えてしまいました。包装ラップ1、焼きたけ容器1、小袋(V-S、3リットル、マヨネーズ)3、計5個...



**発行**

おおさか11月10日  
福島地域活動委員会